

南種子町

人口5,711人・面積110.36km²(平成31年1月1日現在)

相談窓口

企画課 観光経済係

☎ 0997-26-1111

✉ kankou4@town.minamitane.lg.jp

🌐 <http://www.town.minamitane.kagoshima.jp>



【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～種子島空港(約35分)、種子島空港から車で約40分

【船によるアクセス】 鹿児島本港～西之表港(高速船 約1時間35分、フェリー 約3時間30分)、西之表港から車で約1時間



宇宙と歴史のHOT LINE



南種子町は、大隅諸島の一つである種子島の南端に位置し、気候は温暖で平均気温が約19度。青い空と澄んだ海、豊かな自然に囲まれた、人情豊かな町です。1543年、漂着した船に乗っていたポルトガル人によって、鉄砲が伝えられたという歴史的な由来を持ちます。また、日本の科学の粋を集めた種子島宇宙センターがあり、歴史と未来が共存する町といえます。

DATA

教育機関数

小学校:8、中学校:1

医療機関数

病院・医院:2、歯科診療所:1

主な公共施設

農業者トレーニングセンター、クラブハウス、河内温泉センター、宇宙ヶ丘公園、健康公園(野球場・サッカー場・多目的広場)

主な産業

農業・漁業・観光業

主な特産品

安納いも、インギー地鶏、トコブシ、トビウオ、赤米、早場米

主なイベント

・ロケット祭(毎年8月開催)
・ふるさと祭(11月2・3日)

インターネット接続環境

光回線、ADSL

このマチのアピールポイント!

日本屈指のサーフポイントとして人気の南種子町へようこそ。



南種子町公式キャラクター
宙太くん

美しい自然と国内唯一の大型ロケット発射場「種子島宇宙センター」があるまちです。また、日本屈指のサーフポイントとしてサーフィン愛好家にも人気があります。島内の移動には、自家用車が必要です。地域行事への積極的な参加をお願いします。

アドバイス

おすすめライフスタイル



暮らしの情報

子育て環境

0歳から高校卒業までの医療費(自己負担分)を助成しているほか、出生祝金として、生まれた子ども1人につき10万円を支給しています。

買物環境

中心市街地には、食品スーパーやコンビニ、町営の観光物産館「トンミー市場」があります。

医療環境

町内には、公立種子島病院をはじめとする病院・医院が2施設、歯科医院が1医院、その他薬局や老人福祉施設があります。

交通環境

主な交通手段は自家用車ですが、コミュニティバスやタクシーを利用することもできます。そのほか島の基幹道を路線バスが運行しています。

移住者に対する主な受入対策

住宅関係支援

町のホームページ等で空き家情報の提供を行います。(空き家バンク制度)

就業支援

新しく農業・漁業などを始める方に、生活支援・機械購入支援などを行います。

移住者の声

2011年冬、転勤が多かったので子どもたちのために脱サラして家族で移住。地元の方も温かく迎えてくださいました。サーフィンも本格的に始め、海でたくさんの友人もでき、仕事や住居を紹介してもらいました。子どもも小学生になり、小さい学校ながらのびのびと勉強・運動に充実した生活を送っています。(東京都から移住)

